

| | |
|---------------|--|
| 部会名 | 新産業革命研究部会(オープン、人工知能、多様性) |
| 部会長名 | 田原祐子(本学会理事 社会情報大学院大学 先端教育研究所 客員教授、株式会社ベーシック代表取締役) |
| 代表世話人名 | 田村直樹 (本学会幹事 株式会社インテック) |
| 世話人名 | 八木祥和 (東洋大学非常勤講師、株式会社博報堂) |
| 部会創設目的・説明・紹介 | <p>【目的】: <u>新たな時代を迎えた、新ナレッジ・マネジメント&価値創造・協創</u></p> <p>* Society5.0、AI、IoT 等のさまざまな技術革新によって、労働や教育のあり方自体が大きく変わる中、今後、我々人間が担うべきナレッジ・マネジメントのあり方や価値等を追究する。(これからの With コロナ時代には、今以上にナレッジ・マネジメントの価値や応用範囲・さまざまな可能性は高まることだろう。)</p> <p>* これからの時代に必要とされるのは、業界等すべての境界線を取り払ったオープンイノベーションの発想であり、新しいモノやコトの組み合わせ、 [KM(Knowledge Management) + New] によって、新しい価値を創造・協創する。</p> <p>【方針】: <u>オープン&インタラクティブな価値創造・協創の場を提供</u></p> <p>* 積極的に外に向かい、開放的なオープン部会として部会自体を “新価値創造の場、” “共創・協創の場、” “知識創造の場、” として、新規会員を含む、学会内外の皆様が集う場として貢献したい。</p> <p>* 上記により、新たなコラボレーションを創造し、産官学と当学会とのネットワークを広げ新機軸をも見いだすことを目指す。</p> |
| 部会参加形式 | オープン(学会員以外の参加可) |
| 開催サイクル | 年4回 18時半スタート(今後は Zoom 等オンライン開催、関西での開催も検討) |
| 部会形式 | 講師によるキーノート & 参加者全員による、インタラクティブセッション |
| 発表資料の公開可否 | 基本的には、可能(講師によって非公開の場合も有) |
| これまでの研究部会の活動等 | <p>2018 年度</p> <p>2018.6.26 <u>KM×働き方改革</u> 【※KM は、Knowledge Management の略】 ~進化する働き方改革~ AI・IoT・RPA と知の創造・共創(ナレッジ・マネジメント) 講師: 経済産業省 大臣官房参事官 産業人材政策室長 伊藤禎則氏</p> |

2018.9.13 KM×RPA

～RPA=ロボティック・プロセス・オートメーション(Robotic Process Automation)と
ナレッジ・マネジメント～

講師:慶應義塾大学 経営管理研究科 特任教授 岩本 隆氏

2018.12.11 KM×AI(プロスポーツを事例とした、データドリブン)

～プロスポーツに学ぶ、データドリブン時代のナレッジ・マネジメント～

講師:SAP ジャパン 代表取締役社長 福田譲氏

2019.3.13 KM×AI(人工知能・脳科学・医療)

～人工知能と人の知性はどのように異なるのか

人工知能時代の新しい脳科学と医療

講師:理化学研究所 医科学イノベーションハブ推進プログラム
副プログラムディレクター 桜田 一洋氏

2019 年度

2019.5.21 KM×オープンイノベーション

～お客様と共にさらなるイノベーションを創出する「場」から学ぶ～

講師:アクセンチュア株式会社 戦略コンサルティング本部

人材・組織変革プラクティス統括 マネジング・ディレクター 宇佐美 潤祐 氏

2019.8.22 KM×SDGs

～SDGs 時代の多様性とは何か～

講師:フェリス女学院大学国際交流学部教授 高柳彰夫氏

2019.12.17 KM×知財&オープンイノベーション

「オープンイノベーションと知的財産～活用例と留意点～」

講師:特許庁 産業財産権専門官 鈴木貴久氏

講師:特許庁 オープンイノベーション 推進プロジェクトチーム 高田龍弥氏

2020.3.10 KM×知財&企業価値向上 (※コロナウイルスの影響で延期)

「企業の競争力回復に不可欠 ～IP ランドスコープ経営戦略」

講師:日本経済新聞社 編集局経済解説部 編集委員室編集委員 渋谷高弘氏